# 私の中で化学反応が起きた瞬間

薬連の新歓。それは“共に未来の医療を担う仲間との出会いの場”。熱い想いを胸に秘めた薬剤師の卵たちが、この場で交わることで一種の化学反応を起こし、そしてそれぞれの熱い思いがはじける。

私は今年、薬連の魅力を伝えたくて「一緒に行く？」と声を掛け、10人の１年生と共に参加しました。終始私は１年生のことが気になって仕方なくて、休憩の度に話し掛けました。初めは緊張した面持ちでいた１年生も、時間が経つにつれて、だんだんと楽しそうにしてくれて嬉しかったです。

初めは顔を下に向けていた子が、目を輝かせて「薬連についてもっと知りたいです！」と言ってくれたこと。人と話すのが苦手と言っていた子が「今日はたくさんの人と話せて良かったです」と言ってくれたこと。その言葉を聞けたことが私の一番の収穫でした。

私が薬連に出会ったのも、ちょうど１年前の関東新歓。薬連で活動している同じ大学の先輩から「一緒に行く？」と誘われたのがきっかけです。どんな団体なのか、どんな人たちがいるのか緊張して、手に汗握って参加したのを今でも覚えています。

そんな私をよそにイベントが進んでいき、同じテーブルの人とクイズに挑んだり、ワークショップをしたりするうちに、あっという間に終わりの時刻になっていました。緊張していた私はどこかに消え去り、“もっと薬連を知りたい”という熱い想いがこみ上げていました。“私の居場所はここだ？”私の中で化学反応が起きた瞬間でした。

大学に入学したものの、これといって夢中になれるサークルも部活もなくて物足りなさを感じていた私にとって、薬連の活動や薬連の先輩たちが輝いて見えました。

早速その日のうちに交換留学委員会に入り、夏に来る留学生との交流イベントに向けて一生懸命企画に取り組みました。その中でたくさんの人と出会い、たくさんの時間を共にし、たくさんのことを教わりました。

幾度となく議論を重ね、念入りに準備して迎えた当日は、今までに感じたことのない達成感を感じた日でした。それと同時に、目頭が熱くなる感動も味わいました。『大丈夫！失敗してもちゃんとフォローするから！』という先輩の言葉。「伶奈ちゃん頑張っているね」と言ってお菓子をくれた先輩。「素敵な企画をありがとう」という留学生の言葉。“薬連に入ってよかった”心の底からそう思いました。この感動は一生の宝物であり、薬連で出逢った人とのご縁は一生ものです。

１年間活動し先輩となった今、彼女たちがこれから活動していく中で、何かほんの少しでも支えになれるような先輩になりたい。先輩方にしていただいたように、私も感動を与えられる先輩になりたい。たくさんの化学反応が起きて素敵な薬学生生活になる事を願って、私は彼女たちと共に薬連を盛り上げていきたいと思います。

東邦大学２年　斎藤　伶奈

# 留学生との交流 今年は夏に開催

突然ですが、あなたは今の自分の英語能力に満足していますか？また、今の英語の教育環境に満足していますか？

私は最近、大学の英語学習の一環として「理想の英語教育」をテーマにリサーチをしています。リサーチの一環としてSNSなど利用して「今の英語学習に満足していますか？」というアンケートをした結果、９割近くの学生が満足していないということが分かりました。

では、今日の学生が英語教育に求めているものはどういったものなのでしょうか？

「あなたが思う、効率よく英語能力を向上させるために必要な教育システムは何ですか？」という質問に対して、最も多かった回答が「ネイティブの人と実際に英語を使って会話をすること」でした。現在あなたの周りにこのような環境はあるでしょうか？

日本薬学生連盟の交換留学プログラムSEP（Student Exchange Programme）では海外の薬学生と、英語で会話ができるだけにとどまらず将来について共に考え、各国における価値観やシステムの違いを知ることができます。

昨年度の冬に引き続き、今年度の夏も関西の地に海外から留学生がやってきます。今回のSEPではアメリカから２人、クロアチア、台湾、エジプトからそれぞれ１人、計５人の留学生と10日間を共にします。日本の中で観光地として人気のある大阪、京都、奈良を留学生と巡り、日本の文化に触れてもらいます。

昨年度関西SEPの様子

そして、同じ医療系の学生として病院見学も行います。日本の病院も海外の留学生から見たら、各国のそれとは様々な面で異なっています。そこから得られる日本の病院に対する新たな発見もきっとあることでしょう。

さらにそこで感じたことも踏まえ、今回は「将来どういきたいか」というテーマで薬学教育委員会との合同企画を行う予定です。将来の自分をイメージして、仕事の面、またプライベートの面も熱く語り合い、今後の進路や生活につなげていけたらと思っています。10日間という短い期間、最後は盛大にパーティーを行って留学生を見送ることになります。2015年の夏休みは様々な出会いが待ち受けていることでしょう。

この夏に、留学生と一緒に一生ものの思い出を作りませんか?

立命館大学３年　小池　雄悟


定期テスト・卒業・薬剤師国家試験対策

ファーマシー家庭教師スクール

（受講例）
週1回授業（2時間/回）238,400円
（税込）、講師交通費

薬学部1年生～6年生の定期試験、CBT、薬剤師国家試験対策の個別指導。東京校（秋葉原・綾瀬・西新井教室）・家庭教師（全国対応）・スカイプを選択できる。

ファーマシー家庭教師スクールは、平日はもちろん、土日・祝日には日本全国からご来校・受講いただいています。マンツーマンの個別指導で生徒様一人一人に合わせたカリキュラムで進級・CBT・薬剤師国家試験対策を行っています。

お問い合わせはこちらから

☎03-6807-1546

メディカルスクール事務局 AM10ーPM23 年中無休

ファーマシー家庭教師スクールの特徴

- 精鋭講師によるマンツーマン個別指導
- 薬学部1年～6年生の定期試験、CBT、卒業・薬剤師国家試験対策の個別指導
- 平日・土日・祝日開校で、全国よりご来校・家庭教師（全国対応）頂いております。

●ファーマシー家庭教師スクールは定期試験・CBT・国家試験対策や、自分一人では勉強しても授業についていけない、勉強の仕方がわからず進級できないなど生徒さんをマンツーマンによる精鋭の講師陣で全力でサポートいたします。

本社：東京メディカルスクール株式会社
東京都足立区西新井1-38ー16 加瀬ビル3階

ファーマシー家庭教師スクール 秋葉原校各3校住所
A:東京都千代田区神田松永町7 ヤマリビル3F
B:東京都足立区綾瀬4-9-32 1F
C:東京都足立区西新井1-38-16 加瀬ビル3F